

別記
様式第 14 号（第 10 条関係）

土石の堆積に関する工事の変更協議書

宮崎県知事

殿

協議者 氏名 ○○ ○○

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第 16 条第 3 項 }
{ 第 35 条第 3 項 } の規定により、変更の協議を申し出ます。

○○年 ○月 ○○日

1 工 事 主 住 所 氏 名

住 所

宮崎県○○市○○丁目○○

氏 名

○○株式会社 ○○ ○○

2 設 計 者 住 所 氏 名

住 所

○○県○○市○○丁目○○

氏 名

株式会社△△ △△ △△

3 工 事 施 行 者 住 所 氏 名

住 所

○○県○○市○○丁目○○

氏 名

株式会社◇◇ ◇◇ ◇◇

4 土 地 の 所 在 地 及 び 地 番
(代表地点の緯度経度)

○○市○○町○○番地○
(緯度：△△度△△分△△秒、経度：△△度△△分△△秒)

5 土 地 の 面 積

2,500.00 平方メートル

6 工 事 の 目 的

7 工 事 の 概 要

(1) 土石の堆積の最大堆積高さ

3.50 メートル

(2) 土石の堆積を行う土地の面積

2,000.00 平方メートル

(3) 土石の堆積の最大堆積土量

7,000.00 立方メートル

(4) 土石の堆積を行う土地の最大勾配

1 / 12

(5) 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置

該当しない

(6) 土石の堆積を行う土地における地盤の改良損その他の必要な措置

なし

(7) 空 地 の 設 置

番 号

空地の幅

メートル

(8) 雨量その他の地表水を有効に排除する措置

U字側溝 (内法寸法 30 センチ)

(9) 堆積した土石の崩壊に伴う土石の流出を防止する措置

防護柵工 (鋼矢板 高さ 4.00 メートル)

(10) 工事中の危害防止のための措置

・工事区域内にバリケード設置
・工事車両について、ガードマンを配置し交通整理

(11) そ の 他 の 措 置

なし

(12) 工事着手予定年月日

○○年 ○ 月 ○○ 日

(13) 工事完了予定年月日

○○年 ○ 月 ○○ 日

(14) 工 程 の 概 要

○○年○月○日～○○年○月○日

8 そ の 他 必 要 な 事 項

特になし

9 変 更 の 理 由

土石の堆積の最大高さ、最大土量の変更

10 協 議 成 立 番 号

第 号

※受 付 欄

※決 裁 欄

※許 可 成 立 番 号 欄

年 月 日

年 月 日

第 号

第 号

係員氏名

係員氏名

・工事の請負契約の注文者または請負契約によらないで、自らその工事をする者を記載。

・資格を有する者の設計によらなければならぬ工事を含む場合は、○印を付し、資格を有することを証する書類を申請書に添付

・工事の請負人または請負契約によらないで、自らその工事を施行する者を記載。

・申請地内の土地について、地番までそのすべてを記載。
・申請地を工区に分けたときは、工区別に工区内の土地について、地番までそのすべてを記載 (記載欄に記載できない場合は、別紙に記載)。
・代表地点の緯度経度は、申請地の中心地点を基本とし、位置を正確に表すため、秒について小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを記載。

・許可申請に関連のある土地の総面積であって、盛土、切土を行わない道路、法面等を含む。
・申請地を工区に分けたときは、工区別に面積を記載。

・対象の土石の堆積の最大高さを記載。最大高さは、現況地盤面と土石の堆積後の地盤面の差が最も大きくなる箇所を記入。

・許可申請の対象となる土地の面積、即ち、土石の堆積をする土地の面積であって、手数料の額を判定する面積

・工程表を添付。

・他法令による許認可の状況をすべて記入。

・変更理由を記載。